



平成28年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年4月8日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所 東
 コード番号 8184 URL http://www.shimachu.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)山下視希夫
 問合せ先責任者 (役職名)経理部部长 (氏名)折本和也 (TEL)048(623)7711
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月11日 配当支払開始予定日 平成28年5月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第2四半期の業績 (平成27年9月1日～平成28年2月29日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第2四半期	75,278	△2.2	4,810	22.2	6,111	0.2	4,125	6.8
27年8月期第2四半期	76,972	△5.1	3,937	△30.4	6,100	△13.7	3,862	△12.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第2四半期	85.15	—
27年8月期第2四半期	78.81	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年8月期第2四半期	241,816	199,117	82.3
27年8月期	243,978	197,756	81.1

参考) 自己資本 28年8月期第2四半期199,117百万円 27年8月期197,756百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	30.00	—	40.00	70.00
28年8月期	—	35.00			
28年8月期(予想)			—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の業績予想 (平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	157,352	1.5	11,357	18.5	14,173	5.1	9,580	△8.2	197.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年8月期 2 Q	51,389,104株	27年8月期	51,389,104株
② 期末自己株式数	28年8月期 2 Q	2,941,381株	27年8月期	2,940,392株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年8月期 2 Q	48,448,209株	27年8月期 2 Q	49,009,717株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
第2四半期累計期間	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和等を背景に緩やかな回復への動きが見られたものの、新興国経済の減速懸念や不安定な株式相場、為替動向などにより、景気の先行きは不透明な状況にあり、消費マインドは低調に推移いたしました。

小売業界におきましては、商品カテゴリーの重複化による企業間競争は激しさを増し、業種業態を問わず出店競争や価格競争により企業収益は圧迫されており、当社を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような状況のもと当社は、様々な販売企画を行いながら地域のお客様に支持される店作りを実行するため、感謝と奉仕の精神から「サービス日本一を目指す」を基本方針とした営業活動を継続して行ってまいりました。

店舗の状況といたしましては、平成27年9月にホームズ北赤羽店(東京都北区)を開店いたしました。これにより平成28年2月末現在の店舗総数は58店舗となりました。

売上高につきましては、752億7千8百万円(前年同四半期比2.2%減)、売上総利益は249億1千3百万円(前年同四半期比0.2%減)、売上総利益率は33.1%(前年同四半期比0.7ポイント増)となりました。

また、販売費及び一般管理費は201億3百万円(前年同四半期比4.3%減)、対売上高比率は26.7%(前年同四半期比0.6ポイント減)となりました。

この結果、営業利益は48億1千万円(前年同四半期比22.2%増)、経常利益は61億1千1百万円(前年同四半期比0.2%増)、四半期純利益は41億2千5百万円(前年同四半期比6.8%増)となりました。

セグメントの業績のうち報告セグメントについては、次のとおりであります。

家具・ホームファッション用品は、売上高230億9千7百万円(前年同四半期比1.0%増)で全体の売上高に占める構成比は30.7%、売上総利益は99億5千7百万円(前年同四半期比1.7%増)となりました。

ホームセンター用品は、売上高521億8千万円(前年同四半期比3.6%減)で全体の売上高に占める構成比は69.3%、売上総利益は149億5千6百万円(前年同四半期比1.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

当第2四半期会計期間末の総資産は、2,418億1千6百万円となり、前事業年度末に比べ21億6千1百万円減少となりました。これは主に受取手形及び売掛金が5億6千5百万円、有価証券が7億7千6百万円、投資その他の資産「その他」に含まれる投資有価証券が6億8千1百万円減少したことによるものです。

負債の部は、426億9千9百万円となり、前事業年度末に比べ35億2千2百万円減少となりました。これは主に未払法人税等が9億6千4百万円、流動負債「その他」に含まれる未払金が28億2千1百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、1,991億1千7百万円となり、前事業年度末に比べ13億6千万円増加となりました。これは主にその他有価証券評価差額金が8億2千4百万円減少したものの、利益剰余金が21億8千7百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末より6億1千9百万円減少し、202億5千7百万円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益60億9千2百万円、減価償却費24億2千7百万円、法人税等の支払額29億8千6百万円などにより、営業活動の結果獲得した資金は53億5千5百万円(前年同期は22億4千万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出33億6千6百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は37億4千3百万円(前年同期は96億3百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額19億3千5百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は19億3千8百万円(前年同期は47億3千4百万円の支出)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月期の業績予想につきましては、上期の業績を踏まえ、下記のとおり修正いたしました。

平成28年8月期業績予想の修正(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成27年10月9日発表)	162,269	11,539	14,539	9,840	201円84銭
今回修正予想(B)	157,352	11,357	14,173	9,580	197円73銭
増減額(B-A)	△4,916	△182	△366	△260	—
増減率(%)	△3.0	△1.6	△2.5	△2.6	—
(ご参考) 前期実績(平成27年8月期)	154,979	9,581	13,488	10,440	214円14銭

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,859	13,495
受取手形及び売掛金	5,834	5,268
有価証券	12,987	12,211
商品及び製品	21,723	21,696
その他	4,901	5,105
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	59,304	57,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	68,543	68,348
土地	90,205	90,342
その他(純額)	2,736	2,611
有形固定資産合計	161,485	161,302
無形固定資産	368	333
投資その他の資産		
その他	23,025	22,611
貸倒引当金	△206	△206
投資その他の資産合計	22,819	22,404
固定資産合計	184,673	184,041
資産合計	243,978	241,816
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,008	23,701
未払法人税等	3,162	2,198
賞与引当金	473	636
資産除去債務	-	17
その他	9,500	6,633
流動負債合計	37,144	33,187
固定負債		
退職給付引当金	2,880	3,081
厚生年金基金解散損失引当金	495	495
資産除去債務	2,132	2,393
その他	3,568	3,540
固定負債合計	9,076	9,511
負債合計	46,221	42,699

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	19,344	19,344
利益剰余金	169,976	172,164
自己株式	△9,039	△9,041
株主資本合計	196,815	199,000
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	941	116
評価・換算差額等合計	941	116
純資産合計	197,756	199,117
負債純資産合計	243,978	241,816

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
売上高	76,972	75,278
売上原価	52,019	50,364
売上総利益	24,953	24,913
販売費及び一般管理費	21,015	20,103
営業利益	3,937	4,810
営業外収益		
受取利息	181	136
受取配当金	33	22
受取賃貸料	2,511	2,504
その他	986	355
営業外収益合計	3,712	3,019
営業外費用		
支払利息	0	-
賃貸費用	1,475	1,375
その他	74	342
営業外費用合計	1,549	1,718
経常利益	6,100	6,111
特別利益		
受取和解金	33	-
その他	0	-
特別利益合計	33	-
特別損失		
固定資産除売却損	10	19
特別損失合計	10	19
税引前四半期純利益	6,123	6,092
法人税等	2,261	1,966
四半期純利益	3,862	4,125

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年9月1日 至平成28年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	6,123	6,092
減価償却費	2,479	2,427
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△214	△159
支払利息	0	-
為替差損益(△は益)	△607	292
売上債権の増減額(△は増加)	920	565
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,577	27
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,751	△306
その他	252	△756
小計	5,624	8,182
利息及び配当金の受取額	214	159
利息の支払額	△0	-
法人税等の支払額	△3,598	△2,986
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,240	5,355
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,547	△3,366
有形固定資産の売却による収入	0	-
差入保証金の差入による支出	△88	△448
その他	31	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,603	△3,743
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,003	△2
配当金の支払額	△1,731	△1,935
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,734	△1,938
現金及び現金同等物に係る換算差額	607	△292
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,490	△619
現金及び現金同等物の期首残高	25,369	20,876
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,879	20,257

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 平成26年9月1日 至 平成27年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,858	54,114	76,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	22,858	54,114	76,972
セグメント利益	9,792	15,161	24,953

(注)セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 平成27年9月1日 至 平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	23,097	52,180	75,278
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	23,097	52,180	75,278
セグメント利益	9,957	14,956	24,913

(注)セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。